



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 山田コンサルティンググループ株式会社  
 コード番号 4792 URL <https://www.yamada-cg.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 慶作

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 谷田 和則

TEL 03-6212-2500

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,939	11.5	610	4.0	614	56.7	382	45.1
29年3月期第1四半期	2,634	42.8	586	224.4	392	56.6	263	73.0

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 385百万円 (73.3%) 29年3月期第1四半期 222百万円 (41.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	80.60	80.53
29年3月期第1四半期	55.41	55.33

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	11,494	9,697	83.8	2,031.47
29年3月期	11,723	9,633	81.7	2,019.52

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 9,643百万円 29年3月期 9,585百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		65.00		70.00	135.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		75.00		75.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	11.1	2,900	28.5	2,910	26.2	1,850	22.1	389.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社グループは、M&Aコンサルティング等の成功報酬型コンサルティング案件の売上実現時期により期中での業績変動が大きく、第2四半期(累計)での連結業績予想数値の算出が困難であること、及び業績管理は年次ベースで行っていることから、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略します。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	4,974,000 株	29年3月期	4,974,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	227,116 株	29年3月期	227,616 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	4,746,581 株	29年3月期1Q	4,755,023 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定その他関連事項については、添付資料P.5「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第1四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）の業績は、売上高2,939,664千円（前年同期比11.5%増）、営業利益610,356千円（同4.0%増）となりました。

経常利益は614,700千円（同56.7%増）となりました。これは、前年同期は米国財務省証券に係る為替差損の計上等により営業外損益がマイナス194,392千円だったのに対して、当第1四半期連結累計期間では有価証券利息の計上等により営業外損益がプラス4,344千円となったことによるものであります。

税金等調整前四半期純利益は614,700千円（同60.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は382,599千円（同45.1%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間の実績、前年同期比及び通期業績予想に対する進捗率は以下の表のとおりであります。

※当第1四半期連結累計期間の実績及び通期業績予想に対する進捗率 (単位：千円)

	当第1四半期 累計期間の実績	前第1四半期 累計期間の実績	前年同期比		通期業績予想	通期業績予想に 対する進捗率	前期の通期実績
			増減額	増減率			
売上高	2,939,664	2,634,790	+304,873	+11.5%	12,000,000	24.4%	10,794,849
営業利益	610,356	586,555	+23,800	+4.0%	2,900,000	21.0%	2,255,211
経常利益	614,700	392,162	+222,537	+56.7%	2,910,000	21.1%	2,304,781
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	382,599	263,504	+119,095	+45.1%	1,850,000	20.6%	1,514,469

各セグメント別の業績概況は次のとおりであります。

なお、前連結会計年度まで別々のセグメントとしていた「経営コンサルティング事業」と「資本・株式・株主に  
関するコンサルティング事業」につきましては、当第1四半期連結会計期間より「経営コンサルティング事業」と  
して統合いたしました。

(経営コンサルティング事業)

経営コンサルティング事業の当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高2,596,017千円（前年同期比20.0%増）、営業利益546,846千円（同31.8%増）となりました。

M&Aコンサルティングにおいて大型案件を売上実現できたことから、業績は前年同期比増収増益となりました。

※経営コンサルティング事業の当第1四半期連結累計期間の実績及び通期業績予想に対する進捗率(単位：千円)

	当第1四半期 累計期間の実績	前第1四半期 累計期間の実績	前年同期比		通期業績予想	通期業績予想に 対する進捗率	前期の通期実績
			増減額	増減率			
売上高	2,596,017	2,162,732	+433,284	+20.0%	10,300,000	25.2%	9,195,447
営業利益	546,846	414,870	+131,975	+31.8%	2,540,000	21.5%	1,868,937

(不動産コンサルティング事業)

不動産コンサルティング事業の当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高153,570千円（前年同期比24.8%減）、営業利益24,988千円（同70.6%減）となりました。

提携会計事務所からの案件相談件数は前年同期比で増加しているものの、当第1四半期で売上計上できたのが  
小型案件のみであったことから、業績は前年同期比減収減益となりました。

※不動産コンサルティング事業の当第1四半期連結累計期間の実績及び通期業績予想に対する進捗率(単位：千円)

	当第1四半期 累計期間の実績	前第1四半期 累計期間の実績	前年同期比		通期業績予想	通期業績予想に 対する進捗率	前期の通期実績
			増減額	増減率			
売上高	153,570	204,433	△50,863	△24.8%	1,000,000	15.3%	806,504
営業利益	24,988	85,181	△60,192	△70.6%	305,000	8.1%	272,239

(F P 関連事業)

F P 関連事業の当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高195,247千円（前年同期比23.2%増）、営業利益34,519千円（同310.6%増）となりました。

主要顧客である銀行・証券会社等の金融機関の社員教育ニーズが高まってきたことによりF P 資格取得講座・実務研修の受注が順調だったこと、及び確定拠出年金導入企業に対する研修の実施回数が増加したことから、業績は前年同期比増収増益となりました。

※F P 関連事業の当第1四半期連結累計期間の実績及び通期業績予想に対する進捗率 (単位:千円)

	当第1四半期 累計期間の実績	前第1四半期 累計期間の実績	前年同期比		通期業績予想	通期業績予想に 対する進捗率	前期の通期実績
			増減額	増減率			
売上高	195,247	158,433	+36,813	23.2%	730,000	26.7%	667,344
営業利益	34,519	8,405	+26,114	310.6%	55,000	62.7%	37,611

(投資・ファンド事業)

投資・ファンド事業の当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高4,995千円（前年同期は123,277千円の売上高）、営業利益3,584千円（前年同期は77,680千円の営業利益）となりました。

前年同期は投資株式の償還益を計上したのに対して、当第1四半期はそのような投資回収案件がなかったことから、前年同期比減収減益となりました。

また、キャピタルソリューション式号ファンドでは当第1四半期において新規投資を1件、193,065千円実行いたしました。

※投資・ファンド事業の当第1四半期連結累計期間の実績及び通期業績予想に対する進捗率 (単位:千円)

	当第1四半期 累計期間の実績	前第1四半期 累計期間の実績	前年同期比		通期業績予想	通期業績予想に 対する進捗率	前期の通期実績
			増減額	増減率			
売上高	4,995	123,277	△118,282	△95.9%	—	—	181,113
営業利益	3,584	77,680	△74,096	△95.3%	—	—	74,753

(注) 上記の各セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高10,165千円（経営コンサルティング事業4,421千円、不動産コンサルティング事業2,100千円、F P 関連事業3,643千円）が含まれております。

(2) 財政状態に関する説明

＜キャッシュ・フローの状況＞

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローが254,603千円の資金減、投資活動によるキャッシュ・フローが44,876千円の資金減、財務活動によるキャッシュ・フローが307,977千円の資金減となったことから、全体では609,312千円の資金減（前年同期は218,864千円の資金減）となりました。その結果、当第1四半期連結会計期間末の資金残高は6,538,962千円になりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は、254,603千円（前年同期は712,678千円の資金増）となりました。

税金等調整前四半期純利益が614,700千円あったこと、賞与引当金の増加額91,550千円等の資金増加要因があった一方で、法人税等の支払額661,231千円、営業投資有価証券の増加額193,065千円、その他の負債の減少額172,120千円等の資金減少要因があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、44,876千円（前年同期は509,860千円の資金減）となりました。

これは、投資有価証券の取得による支出23,697千円（当社子会社の業務提携先の株式取得）、有形固定資産の取得による支出17,231千円等の資金減少要因があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、307,977千円（前年同期は354,690千円の資金減）となりました。

これは、配当金の支払額315,552千円等の資金減少要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

① セグメント別の状況

(経営コンサルティング事業)

M&Aコンサルティング、事業承継コンサルティング、事業成長コンサルティング、海外コンサルティングの引き合いが順調であり、また資本・株式・株主に関するコンサルティング事業との統合による人材の有効活用等の効果も発揮し始めておりますので、通期は計画通りの業績を確保できると見込んでおります。

特にM&Aコンサルティング、事業承継コンサルティングにつきましては、そのニーズがさらに高まっておりますので、案件の対応能力を強化するとともに、地域金融機関との連携による地方展開も積極的に行うことにより、事業拡大を行ってまいります。

(不動産コンサルティング事業)

提携会計事務所との連携強化により案件紹介件数・受注件数は順調に増加すると見込んでおります。

また、当社グループの経営コンサルティング事業と連携して、事業承継・M&Aコンサルティングのお客様に対し総合的な不動産コンサルティングの提案を積極的に行うことにより大型案件の受注に注力し、通期計画数値の達成を目指してまいります。

(FP関連事業)

現在、主要顧客である銀行・証券会社等の金融機関において、金融庁の「顧客本位の業務運営に関する原則」を踏まえ、社員のコンサルティング力の強化に向けた教育ニーズがさらに高まってきております。従来のFP資格取得講座・FP関連の企業実務研修に加えて、ヒューマンスキル研修・営業スキル研修等を合わせた顧客ニーズに沿った人材育成に関する総合的な教育プログラムを積極的に提案することにより、通期は計画以上の業績を目指してまいります。

(投資・ファンド事業)

キャピタルソリューション式号ファンド(ファンド総額10億円)は当第1四半期において新規投資を1件、193,065千円実行いたしました。引き続き事業承継問題を抱えている優良な中堅・中小企業に対して慎重に投資案件を発掘、投資検討いたします。

なお、現時点においては、当期中での投資株式の売却予定はありません。

② 平成30年3月期の連結業績予想

連結業績予想を公表した平成29年5月9日から現時点までに当社グループの事業状況・見込に大きな変動はありませんので、通期連結業績予想数値に変更はありません。

平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
通 期	12,000	2,900	2,910	1,850

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,390,107	6,780,872
受取手形及び売掛金	864,276	872,091
有価証券	494	495
営業投資有価証券	254,833	447,898
商品及び製品	21,994	29,656
原材料及び貯蔵品	204	204
繰延税金資産	256,743	241,160
その他	535,964	712,594
貸倒引当金	△740	—
流動資産合計	9,323,878	9,084,973
固定資産		
有形固定資産	474,791	474,254
無形固定資産		
のれん	424,357	411,582
その他	44,013	40,998
無形固定資産合計	468,371	452,580
投資その他の資産		
投資有価証券	606,262	633,930
敷金及び保証金	534,681	530,089
繰延税金資産	20,349	21,284
その他	294,963	297,552
投資その他の資産合計	1,456,256	1,482,857
固定資産合計	2,399,419	2,409,692
資産合計	11,723,298	11,494,666
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	310,046	359,803
未払法人税等	508,564	233,141
賞与引当金	102,703	194,253
その他	1,115,157	951,272
流動負債合計	2,036,471	1,738,471
固定負債		
繰延税金負債	16,374	17,267
その他	37,078	41,033
固定負債合計	53,453	58,300
負債合計	2,089,924	1,796,771
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,599,538	1,599,538
資本剰余金	1,523,982	1,523,982
利益剰余金	7,020,997	7,070,681
自己株式	△532,457	△531,288
株主資本合計	9,612,059	9,662,914
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,408	△2,168
為替換算調整勘定	△21,197	△17,549
その他の包括利益累計額合計	△26,606	△19,717
新株予約権	1,870	2,888
非支配株主持分	46,049	51,809
純資産合計	9,633,373	9,697,894
負債純資産合計	11,723,298	11,494,666

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,634,790	2,939,664
売上原価	307,859	458,493
売上総利益	2,326,931	2,481,170
販売費及び一般管理費	1,740,376	1,870,814
営業利益	586,555	610,356
営業外収益		
受取利息	6,047	3,830
受取配当金	5	9
その他	1,490	3,469
営業外収益合計	7,543	7,309
営業外費用		
為替差損	175,491	954
有価証券償還損	14,707	—
その他	11,738	2,010
営業外費用合計	201,936	2,965
経常利益	392,162	614,700
特別損失		
固定資産売却損	7,106	—
事務所移転費用	1,174	—
特別損失合計	8,280	—
税金等調整前四半期純利益	383,881	614,700
法人税、住民税及び事業税	72,715	221,813
法人税等調整額	40,738	13,947
法人税等合計	113,453	235,760
四半期純利益	270,428	378,939
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	6,923	△3,660
親会社株主に帰属する四半期純利益	263,504	382,599

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	270,428	378,939
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,068	3,240
為替換算調整勘定	△52,825	3,712
その他の包括利益合計	△47,756	6,952
四半期包括利益	222,671	385,892
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	218,579	389,488
非支配株主に係る四半期包括利益	4,092	△3,595

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	383,881	614,700
減価償却費	20,096	20,850
のれん償却額	17,306	17,574
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,098	△740
賞与引当金の増減額 (△は減少)	129,808	91,550
受取利息及び受取配当金	△6,053	△3,840
為替差損益 (△は益)	175,491	954
有価証券償還損益 (△は益)	14,707	—
固定資産売却損益 (△は益)	7,106	—
事務所移転費用	1,174	—
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	653,763	△193,065
売上債権の増減額 (△は増加)	388,166	△7,814
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,770	△7,661
仕入債務の増減額 (△は減少)	△121,971	49,757
その他の資産の増減額 (△は増加)	11,606	△4,046
その他の負債の増減額 (△は減少)	△151,621	△172,120
小計	1,515,593	406,098
利息及び配当金の受取額	2,511	530
事務所移転費用の支払額	△1,174	—
法人税等の支払額	△804,251	△661,231
営業活動によるキャッシュ・フロー	712,678	△254,603
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△31,247	△17,231
無形固定資産の取得による支出	△5,858	△352
有価証券の償還による収入	210,690	—
投資有価証券の取得による支出	△226,295	△23,697
投資有価証券からの分配による収入	22,264	109
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△474,874	—
敷金及び保証金の差入による支出	△3,283	△872
敷金及び保証金の回収による収入	—	207
その他の支出	△2,051	△3,040
その他の収入	796	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△509,860	△44,876
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
非支配株主からの出資受入による収入	11,250	9,590
非支配株主への分配金の支払額	△6,614	—
自己株式の処分による収入	3,688	402
自己株式の取得による支出	△91,880	—
配当金の支払額	△268,715	△315,552
その他	△2,418	△2,418
財務活動によるキャッシュ・フロー	△354,690	△307,977
現金及び現金同等物に係る換算差額	△66,992	△1,855
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△218,864	△609,312
現金及び現金同等物の期首残高	4,663,011	7,148,275
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,444,147	6,538,962

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	経営コンサルティング事業	不動産コンサルティング事業	F P 関連事業	投資・ファンド事業	
売上高					
外部顧客への売上高	2,152,844	204,433	154,235	123,277	2,634,790
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,888	—	4,198	—	14,086
計	2,162,732	204,433	158,433	123,277	2,648,877
セグメント利益	414,870	85,181	8,405	77,680	586,138

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	586,138
セグメント間取引消去	417
四半期連結損益計算書の営業利益	586,555

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間において、SPIRE Research and Consulting Pte Ltd.を買収し、同社及びその子会社1社を連結の範囲に含めたことにより、「経営コンサルティング事業」ののれんが、507,331千円発生しております。なお、取得原価の配分が完了していないため、のれんの金額は暫定的に算出された金額であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	経営コンサルティング事業	不動産コンサルティング事業	F P 関連事業	投資・ファンド事業	
売上高					
外部顧客への売上高	2,591,595	151,470	191,604	4,995	2,939,664
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,421	2,100	3,643	—	10,165
計	2,596,017	153,570	195,247	4,995	2,949,829
セグメント利益	546,846	24,988	34,519	3,584	609,938

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	609,938
セグメント間取引消去	417
四半期連結損益計算書の営業利益	610,356

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、事業セグメント区分を見直し、「経営コンサルティング事業」と「資本・株式・株主に関するコンサルティング事業」を統合し「経営コンサルティング事業」といたしました。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。